

# 剣道教士称号審査会要項

## 1. 受審資格

錬士七段受有者で、七段受有後 2 年以上を経過(令和 4 年 11 月 30 日以前に取得)した者。

※上記対象者で東京都剣道連盟における級位・段位・称号の審査等に関する規程および実施要領第 21 条 2 項の資格を有する者。なお、講習会の有効期間 3 年は、令和 3 年 7 月以降とする。

※東京都剣道連盟では、上記対象者を称号推薦委員会に諮ったうえ全剣連へ推薦する。

※年齢基準は、審査当日令和 6 年 11 月 26 日とする。

※全剣連社会体育指導員上級取得者は小論文を免除する。

## 2. 申込方法

受審希望者は、所定の教士受審申請書と封筒長 3 に封印した小論文(自筆、パソコン不可)、講習手帳を添え、加盟団体へ申込むこと。加盟団体は、受審希望者の受審申請書、小論文、講習手帳、候補者推薦書および送金表とともに、下記練馬区剣道連盟事務局まで必ず郵送にて申込むこと。

○ 申込締切日

令和 6 年 8 月 16 日(金)【必着のこと】

○ 申込先

〒176-0013

東京都練馬区豊玉中 4-12-1-214 乙川方

練馬区剣道連盟

電話 090-1050-4492

E-Mail: [nerimakenren@outlook.jp](mailto:nerimakenren@outlook.jp)

○ 振込金融機関

ゆうちょ銀行 普通 口座名 練馬区剣道連盟

記号 10090 番号 72748321

店名 ○○八 口座番号 7274832

※ 振込人名義、振込日、団体名、担当者名、電話番号を記入のこと

## 3. 小論文

(1)課 題 剣道の課題「剣道指導者としてのあり方」

(2)字 数 800 字以上 1,200 字以内

(3)用 紙 400 字詰め原稿用紙(市販の B4 縦書き)用紙 1~3 行目に表題と登録都道府県名である東京都と氏名を記し、4 行目 2 段目より書くこと。必ずボールペンまたは万年筆を使用すること。原稿用紙の右上をホッチキスで止めること。

(4)提 出 封筒長 3(長さが 23.5 cm・幅が 12 cm)の表に「剣道称号教士受審」、裏に登録都道府県である東京都と自分の氏名を表記のうえ封印すること。

## 4. 審査の方法

課題に対する小論文提出の形式で実施し、小論文を採点のうえ審査会に付議して合否を決定する。

## 5. 選考料

1 人 2,200 円

## 6. 審査料

18,500 円

※東京都剣道連盟の称号推薦委員会で不合格になった者には返金する。

## 7. 合格発表

審査終了後、合格者決定通知と証書を合格者の登録都道府県剣道連盟に送付する。後日、全剣連月刊「剣窓」

令和 7 年 1 月号および全剣連ホームページ(<http://www.kendo.or.jp/>)に合格者の氏名を掲載する。

## 8. 個人情報保護法への対応

**以下を申込者に周知して下さい。**

申込書に記載される個人情報(登録県名、漢字氏名、か氏名、生年月日、年齢、称号・段位、職業等)は全日本剣道連盟および東京都剣道連盟が実施する本審査会運営のために利用する。なお、登録県名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせ公表媒体(掲示用紙、ホームページ、剣窓等)に公表することがある。更に、剣道の普及発展のためマスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある。

## 9. 本件に関する問合せ先

練馬区剣道連盟 事務局長 乙川和之  
電話:090-1050-4492 FAX:03-6764-2215  
E-Mail: nerimakenren@outlook.jp